



校庭の木々の芽が膨らみ始め、春の訪れを感じます。今年度の子どもたちとの約束「(え)がお」「がんばる」「(お)おしみず大好き」のもと、自己肯定感を育む教育活動に取り組みました。

六月、一年ぶりに「大清水しようぶ園まつり」が開催され、「大清水しようぶ太鼓」が鳴り響きました。躍動して感動し、期せず涙が流れました。そして、PTAの皆様から「PTA活動を復活させ」は「PTA活動を復活させ

## 笑顔あふれる 「私のふるさと」大清水

校長 北沢 陽子

よう」の声。自治会の皆様から「今年こそ三世代レクを」の声。学校評議員の皆様から「大清水はとてもよいとおもいます」との声。地域の人人が助け合っている」と。コロナ禍を乗り越えて、「大清水はとてもよいとおもいます」との声。地域の人人が助け合っています。地域の人人が助け合って、地域の深い絆を感じました。

教育活動や地域行事の再開を支えてくださる言葉に、地域の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

私は商売の家に生まれました。それでも「大清水」です。

た。私もとつても、いつまで

も大切な「笑顔あふれるふ

さと 大清水」です。

来年度秋には大規模工事が完了し、新たなスタートとなります。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

た。それにもかかわらず笑顔

が苦手でした。でも「校長

先生、おはようございます

「バッタつかまえたよ」「校長

先生もかけ足かんばって」「九

九ができるようになつたよ

と、大清水っ子から数えき

れないほどの笑顔をもらいま

した。熱心な教職員にも恵ま

れ、本当に幸せな四年間でし



のあいさつは、自慢できるほ

りは、「PTA活動を復活させ

る」と、大清水っ子から数えき

れないほどの笑顔をもらいま

した。熱心な教職員にも恵ま

れ、本当に幸せな四年間でし

のあいさつは、自慢できるほ

りは、「PTA活動を復活させ

る」と、大清水っ子から数えき

れないほどの笑顔をもらいま

した。熱心な教職員

